

7月のできごと



陸上、卓球、ソフトテニス部。
追分・早来両中学校の子どもたちが輝いています。



18・25日 **全道大会出場を報告**
18日に追分中学校の陸上部とソフトテニス部が、25日には早来中学校の卓球部とソフトテニス部が全道大会出場を決めたことの報告として種田教育長を訪問。各出場選手らは力強い意気込みを語り、全道大会での全力プレーを誓いました。



力をあわせ災害図上訓練(DIG)をする子どもたち

27日 **万が一の災害に備え**
27、28日にかけて、遠浅地区の防災キャンプが行われ、地域住民など約80名が参加。この2日間で、避難所での生活体験や自分の身を守るために大切なことを学習しました。



流れてくるそうめんに心躍らせた子どもたち

27日 **みんなで楽しく**
「地域の子どもたちに夏らしい思い出を」という思いから安平公民館の平井館長が企画した流しそうめん大会。青空が広がる中、5・2kgのそうめんを流しました。



家族と離れて3泊4日。仲間との協力の毎日！

30日 **互いを想い成長を**
毎年行われているサバイバルキャンプに、17名の子どもたちが参加。テントの設営や食事の準備も全て子どもたち自身で。苦難の連続でも、力合わせ乗り越えて行く姿が観られました。



みんなで元気にラジオ体操

28日 **夏休みの朝は**
町民ラジオ体操会が、追分・早来の両地区で行われました。
夏休みを元気いっぱいに過ごすために行われているこの行事。皆勤賞目指して頑張ってますね！



佐竹優悟さんと種田教育長。
この度はおめでとうございます。

31日 **日本新記録を樹立**
平成30年度第44回全日本ライフル射撃競技選手権大会チームピストル男子60発の部で、追分中学校出身の佐竹優悟さん（北海道科学大学高等学校2年）が見事日本新記録で優勝。
その報告のため、種田教育長を訪問しました。今回の大会結果について佐竹さんは「気づいたら優勝という結果だった」と、高い集中力で競技に挑んでいることに種田教育長も驚きの表情。最後に種田教育長からは「さらなる飛躍を目指して。応援している」とエールが贈られました。



安平町とソフトバンクが包括協定を締結

7月18日、安平町とソフトバンク株式会社による、包括協定の締結式が執り行われました。
協定内容は、情報通信技術を活用した町民サービスの向上や業務の効率化に取り組むなどが盛り込まれています。
ソフトバンクが自治体と同様の包括協定を結ぶのは全国で13件目。北海道では初の試み。